

定例会議の開催状況

第1 開催日時

令和7年2月13日（木） 午後0時50分～午後3時30分

第2 開催場所

公安委員会室

第3 出席者

1 公安委員会

上枝委員長、岡委員、大石委員

2 警察本部

本部長、警務部長、生活安全部長、刑事部長、交通部長、警備部長、
首席監察官、情報通信部長、地域監、公安委員会補佐官

3 陪席

総務課長

第4 委員説示

委員から、「昨年、袴田事件の再審に関して連日のように報道されていたところ、最近になり、刑事事件の再審制度について法改正の動きがあるというニュースを拝見した。現時点では、今回の法改正の具体的な内容については不明であるが、公判での判決に大きな影響を及ぼす証拠に関して、その開示のルール化は今回の法改正で行われるのではないかと思います。県警察としては、これまで通り、後々の検証に耐えられるような適正な証拠品の収集と管理、さらには、再審の問題が生じないよう間違いのない捜査に努めていただきたい」旨の発言があった。

第5 報告事項

1 令和6年中における「香川県警察の明朗な職場づくりに関する訓令」に基づく提案等の受理・措置状況について

県警察から、令和6年中における「香川県警察の明朗な職場づくりに関する訓令」に基づく提案等の受理及び措置状況について報告があった。

委員から、「県警察全体で、ペーパーレス化や電子決裁を推奨しているということであるが、どうしてもデータ量が増えると思う。これまでのサーバ容量で業務に支障は生じないのか」旨の質問があり、県警察から、「今後、各所属が使用しているデータ量等を見ながら、サーバ容量を増

やすことも検討していきたい」旨の説明があった。さらに委員から、「働きやすい職場にするため警察職員の誰もが様々な提案ができ、それを組織で検討するということは非常に良い制度だと思う。引き続き、提案制度を上手く使って働きやすい職場環境を作っていただきたい」旨の発言があった。

2 令和6年中の人身安全関連事案の現状と今後の対策について

県警察から、令和6年中に県警察が認知した人身安全関連事案については、ストーカー事案が183件（前年比＋87件）、DV事案が624件（同＋84件）と増加したが、児童虐待事案は780件（同－30件）、行方不明事案は746件（同－117件）と減少した旨の報告があった。

委員から、「昨年は、ストーカー事案やDV事案の認知件数が増加し、また、児童虐待事案の認知件数も高止まりしているが、これは広く事案を認知し、傷害事件等に発展する前に抑止できているということで、良いことだと思う。引き続き、この種の事案では、早い段階で警察が介入するように努めていただきたい」旨の発言があり、県警察から、「ストーカー、DV、児童虐待、行方不明については、いずれも事案によっては、被害者や当事者の命に関わる重大事案に急展開するおそれもあることから、引き続き、一つ一つの事案について、丁寧に対処していく」旨の説明があった。

3 令和6年中の死体取扱状況について

県警察から、令和6年中の死体取扱状況について報告があった。

委員から、「令和5年中に比べて令和6年中の検視官現場臨場率が低調であることが気になっていたが、これは検視官が現場臨場していないわけではなく、兼務がかかった検視業務の経験者である警察官が現場臨場しており統計上のカウントにはならないという説明を受けて安心した。犯罪死を見逃さないように、引き続き、しっかりとした検視業務に努めていただきたい」旨の発言があった。

4 詐欺被害防止等の連携に関する協定締結について

県警察から、県内に本店を置く8つの金融機関と、詐欺被害防止等の連携に関する協定を締結する旨の報告があった。

委員から、「各金融機関と連携して、被害の未然防止、拡大防止を図っていただきたい」旨の発言があった。

第6 決裁

1 香川県公安委員会の活動状況（令和6年下半期）について（申・通報）

- 2 香川県公安委員会ホームページにおける活動状況（令和6年下半期）の更新について

第7 その他

- 1 提案制度について

県警察から、「本日、報告事項として御説明した提案制度については、自分の提案や意見で業務が改善され、ひいては職場が変わるという手応えを多くの職員が経験すること、あるいは、自らが当事者でなくともその様子を近くで目撃することは、職員の達成感や充実感、あるいは、責任感や組織全体の運営に対する職員一人ひとりの当事者意識を高めていく上でも有益なものだと考えている。今後も、提案制度をはじめとして職員の声を汲み取って、各種業務等に反映させる努力を続けていきたいと考えている」旨の報告があった。

- 2 令和6年中における被疑者取調べ監督の実施状況について

県警察から、令和6年中における県内の被疑者取調べ監督の実施状況について報告があった。

- 3 令和7年度委嘱予定の警察署協議会委員の選定について

公安委員会補佐官から、各警察署から推薦のあった令和7年度委嘱予定の警察署協議会委員について説明があり、審議の上委員候補者を選定した。

- 4 運転免許の取消し等の審議について

県警察から、運転免許の取消し等に係る意見の聴取等について報告があり、審議の上、処分内容を決定した。

- 5 行政処分の状況について

県警察から、令和7年1月分の運転免許に係る行政処分の状況について報告があった。

- 6 人事案件について

県警察から、人事案件について報告があった。